生じて居り此の金額は〇〇会社一ヶ月の収入に[illegible]ますでありまして結局三ヶ月乃至四ヶ月丈で社員
が一ヶ年も入らぬ事となり〇〇〇〇会社の財政は危険に瀕して居る事が明瞭であります
右の様な実情にも拘らず会社は例の帰納推理の整理の重大なるに鑑み代表諸君と
会議を開き九月廿七日之が自賄整理の意味で精算不足のある者は全額弁済することを
依頼し且つ其の方法も夫々問題に就きまして屡々申上げてありましたが遂に残念ながら其の実際との
結果は一つも挙りませんでした 一事尚も税金であるが故に之れを一日一日と延ばし一たところで会社
が存立することは完全に払はねばならぬ而も半面では実際が甚しく将つて其の実際之
其の極に達して居るのであります 一日を緩らすことを得ざる問題なるが故に八月以降各自納付
会員を之れは実際の出る様な策によって細心して様なる事の起らぬ様に希み且努力したのであり
ます諸君各自が考究は諸君として頂き度いと思います 以降に就て見ても納金月
の不足がある者之に反対し九千七百余円に達する額令し一方のかすから結果として遂に約一万余の
不足を生ずる訳で又困る方へ推進んで九年になっております先日代表諸君を通じ税金のことで
激しい催促を受けつつあると共に十一月三日迄に八月以降の不足ある人は入れることを依頼
しました其の五日迄で入った金は約二千余円で之れは会社は更に五百円余を足して納入して営業所
の手許などの起らない様にと努力したのでありますが何や人手巨大な金が今迄の実行が
悪くて結局信用が継続するのも十一月五日迄に諸君から入った金も十一月分の精算期分円の外
ので其の後早く切も切迫しておりますから金されたくと云ふ様な事では本月末は困る事は当然への
ことです 諸君に不足金が多いと云ふことは其の半面に大金の未払いの結果であることを忘れ
合せて下さい改めて今迄に弱い人が多少の方も一人もあり八月以降では完納をしておる人も十数ある
のです 何とか約束を履行させて頂ければ何よりも良いのですが今迄全部完納又は近いよ
近く約束を実行された人は少ない一度席を一切した者一にならねばならぬと思います之等の
人々は必ず後に押討して頂き度いと思います 会社と諸君とは密接なる関係を持って居るの
です 会社の存立は立所に諸君に影響するのでありますから諸君も此の際奮起一番を
進めて寧ろ一肌脱いで夫の難関を切抜ける方途を共にお考へになられ諸君も会社も
共に立つべき方策に出られんことを希望して止まない次第であります

昭和八、一一、一六

第一タクシー株式会社

別記三

連日酷熱の下に於ける御勤労誠に[illegible]扨て諸君も御承知の通り当社
営業の繁栄を期さんとする主旨として[illegible]組織を改め[illegible]のスタートを切ったのであり
ます 積年の会社の不振に加ふるに今後の営業努力すべき事項は山積して居ります 其の
難局を打開するには凡そ社内に居る全人員を挙げて忍耐と努力との固き決心を要
するものであります 即ち内にあるものは緊縮を旨としよりよき営業様式を案出し一方に
あるものは先づ規律を旨とし諸規定を遵守して形式よりも利益よりも無形の
利益の永続あるに思を致して努力せられん事を切望するものであります
前述の如く会社も累年の不振は今や真に生死の境にあります 現状の様な納金
の状態では迚も前途遼遠たるものがあります 本年も早や締切迄に何日もありません
が総計から見る納入料金は極めて僅かのものです 今日納金票を配布致
しますから締切迄は毎日真に会社の一構成分子たる事に思を致し納金せ
られん事を切望する次第です 締切日現在の納金を追加料金として従来
は前月分に繰入れて居りましたが今月以後は絶対に断って下さい 尚右の理由に依り
庭下られない事を申上げて置きます 以上の事項は尚ほ細目に亘って代表が
一般諸君のお耳に入れる考へでしたが大切な営業方針にして合致する事は大きな
損失と考へて御同筆ながら申進めた次第であります

昭和八年七月十日

本社営業係

運転手 殿